

平成28年度

議会広報特別委員会 行政視察報告

(平成28年5月9日～10日)

■ 視察先

佐賀県嬉野市議会 広報編集特別委員会

■ 視察内容

議会だよりの編集について

■ 視察者

委員長：黒木高広、副委員長：岩切裕、
友石司、治田修司、谷口美春、富井寿一、
柏田公和



佐賀県嬉野市 URESHINO

人口：27,262人、面積：126.41km²

嬉野市は、佐賀県西部に位置し、ほぼ全域が周囲を比較的緩やかな山に囲まれた盆地です。嬉野温泉とお茶のまちとして知られています。

議会改革も進んでおり、平成21年には議会基本条例を制定、平成24年には議会改革度調査ランキングで全国3位を獲得しています。



うれしの茶畑
嬉野市HPより引用

佐賀県嬉野市

「議会だよりの編集について」

1. 嬉野市議会視察の理由
2. うれしの市議会だよりの編集方法
3. 視察後のひゅうが市議会だよりの編集方法
4. うれしの市議会だよりの位置付け

あなたに届ける議会のホットニュース

議会だよりの URESHINO

うれしの

議会改革一歩前に!

No.41
平成28年4月27日発行

3月議会
ニュースライン

一般 140億7,200万円をチェック
会計
私運のお買いどうなつた(議員とかたろう会)
市政を問う(16名が論戦)
政務活動費どう使った

予算審議
要望報告
一般質問
政務活動費

P25 P13 P12 P6



▲エーイ！先生に挨拶され楽しそうな新一年生(南田小学校)

発行=嬉野市議会 編集=議会広報編集特別委員会
〒849-1492 佐賀県嬉野市南田(南田小学校) TEL.0954(66)9127 FAX.0954(66)2887

うれしの市議会だよりの
平成28年4月27日発行号

1. 嬉野市議会視察の理由（1）

➤ 嬉野市

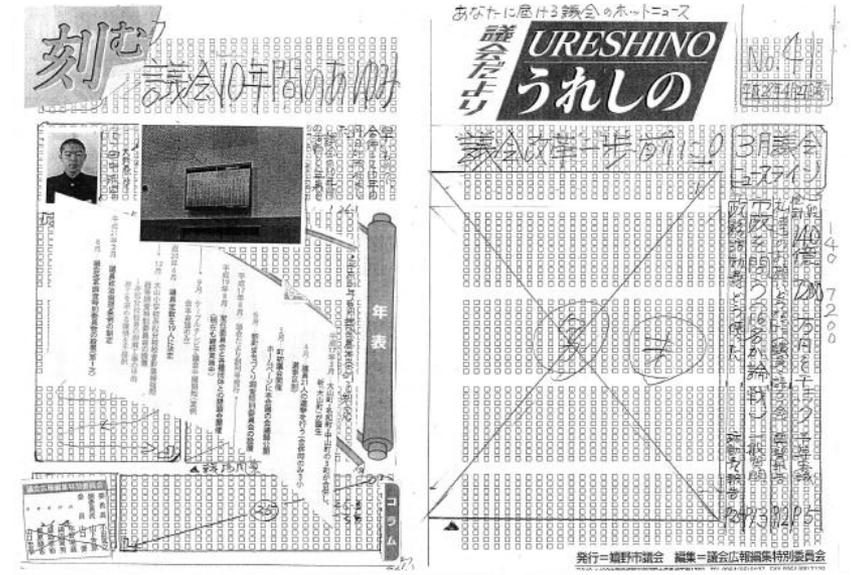
平成18年1月、旧嬉野町と旧塩田町が合併
 （旧嬉野町は全国町村議会だよりコンクールで2位の実績あり）

➤ うれしの市議会だよりの編集の特徴

委員会所属の委員全員による紙ベースの版下作成
 編集ソフトを利用していない



その編集方法の実際を学ぶ



嬉野市議会 議会広報編集特別委員会での編集の様子
 （左）とレイアウト用紙（上）

嬉野市議会視察の理由（４）

➤ 改選後初年度（平成27年度）の議会広報特別委員会の編集方法

全員で割り付け案を作成、
確認



全員で原稿内容を点検
（内容等に問題があれば、
執筆者に修正等を依頼）



手書き原稿は分担して
テキスト入力



レイアウトソフトを扱える委員がページ単位でソフトに入力
版下を作成。版下データを印刷会社に入稿、印刷

（前号のレイアウトを上書きするので、難しい操作は不要）

※全体のレイアウトは、主に担当書記が作業



平成27年6月定例会号

嬉野市議会視察の理由（５）

➤ 編集作業の原則

- ①議員全員で編集を行うこと
- ②全員が平等に編集作業にあたること

➤ 現実には…

- ①編集ソフト操作技術にバラつきがある
（事務局職員、一部委員への過重負担）
- ②議会事務局職員の異動
（異動により操作できる職員が不在となる）

➤ 対応方法として

- ①編集ソフトを使用する編集だと、操作を覚える必要がある。
- ②編集ソフトを使わず、レイアウト用紙で割り付け、レイアウトを行い、印刷会社へ送る。

嬉野市議会視察の理由（6）

➤ 日向市議会広報特別委員会の結論

①編集ソフトは使用しない。

②紙ベース（自作のレイアウト用紙）に、見出し、記事、写真等を割り付け、その割り付け用紙（レイアウト用紙）を印刷会社へ送付。

※版下作成まで含めた印刷の契約とする。

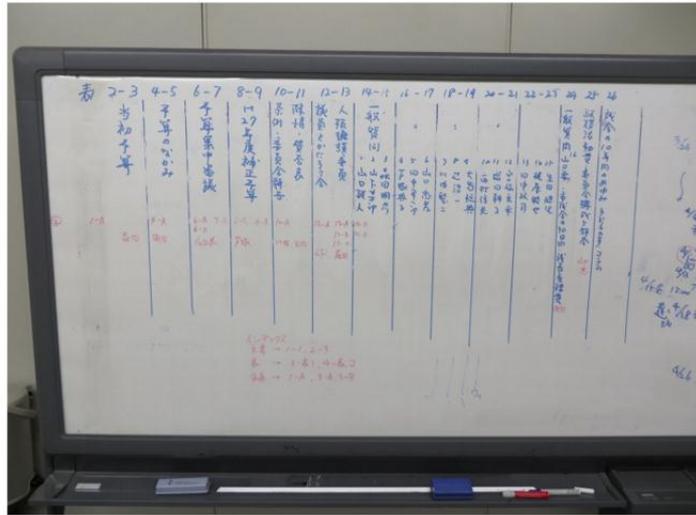


レイアウト用紙を利用して編集作業を行っている市議会に視察に行き、作成の実際を学ぶ必要がある

※特別委員会設置後、平成26年度に同様の方法で編集しているえびの市議会を視察したが、本市議会は編集ソフトによる編集を継続したので、実際の導入には至らなかった。

2. うれしの市議会だよりの編集方法（1）

全体構成及びスケジュール管理

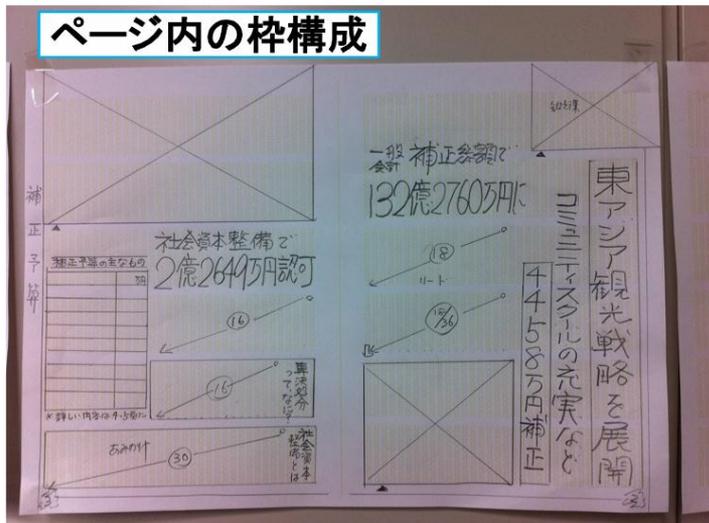


議会広報編集特別委員会
委員全員で作業

原稿用紙を通してボードに掲示



ページ内の枠構成



レイアウト作業（割付）は
一人の委員が担当

うれしの市議会だよりの編集方法 (3)

➤ メンバー各人が担当する作業

- スケジュールの作成
- 全体の構成及びチェック
- データの編集
- 写真

➤ 市民に分かりやすい表現を！

- 小学4年生が理解できる文章で
シンプルに
- 身近な写真を使用
- 余白を上手に活かす



うれしの市議会だよりの
平成27年4月28日発行号

3. 視察後のひゅうが市議会だより編集方法（1） （平成28年6月定例会号から）

（1）議会終了後すぐ、議会広報特別委員会の開催

- ①記事内容、ページ数、各ページの割付、初稿の入稿日から最終稿入稿までの日程等を決定
- ②一般質問以外の記事の執筆分担
- ③原稿内容の点検、修正
- ④手書き原稿は分担して、Wordに入力

※初稿入稿日までに、記事、写真等を揃えて、印刷会社へ



平成28年6月定例会号

視察後のひょうが市議会だより編集方法（2）

（平成28年6月定例会号から）

（2）初稿の校正作業

①全員でゲラを読み、誤字脱字、

見出し、写真等の点検

（3）第2稿校正作業

（4）第3稿校正作業

※ゲラの仕上がり日程等により、複数回、議会広報特別委員会を開催し、編集品質の向上に努力



平成28年9月定例会号

4. うれしの市議会だよりの位置付け

(1) 議会のモットー

- ①議員が変われば議会も変わる
- ②議会が変われば行政も変わる
- ③行政が変われば嬉野市も変わる
- ④会して議し、議して論じ、論じて決し、決して行う

「愚直にそして確実に議会改革」

(2) 発行目的

- ①議会活動の状況を市民に周知
- ②議会に対する市民の理解と認識を深める
- ③開かれた議会の充実を図る

報告は以上です ご清聴ありがとうございました

ひゅうが市議会だより

陽だまり

2016
12月号
1月27日発行
NO.147



台風16号災害復旧費
21億9千万円

編集
議会広報特別委員会

お問い合わせは
日向市議会事務局
〒883-8555 日向市本町10番5号
TEL: 52-8348 FAX: 52-8148
E-mail: igikai@hyupacity.jp

日向市議会 検索

定例会議内容P2
定例会審議結果P5
議会報告会開催報告P7
いっばん質問P8

